

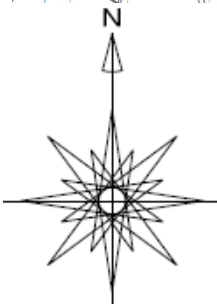
図面1

(位置図)

申請地

<位置図> (省令7条2項1号)

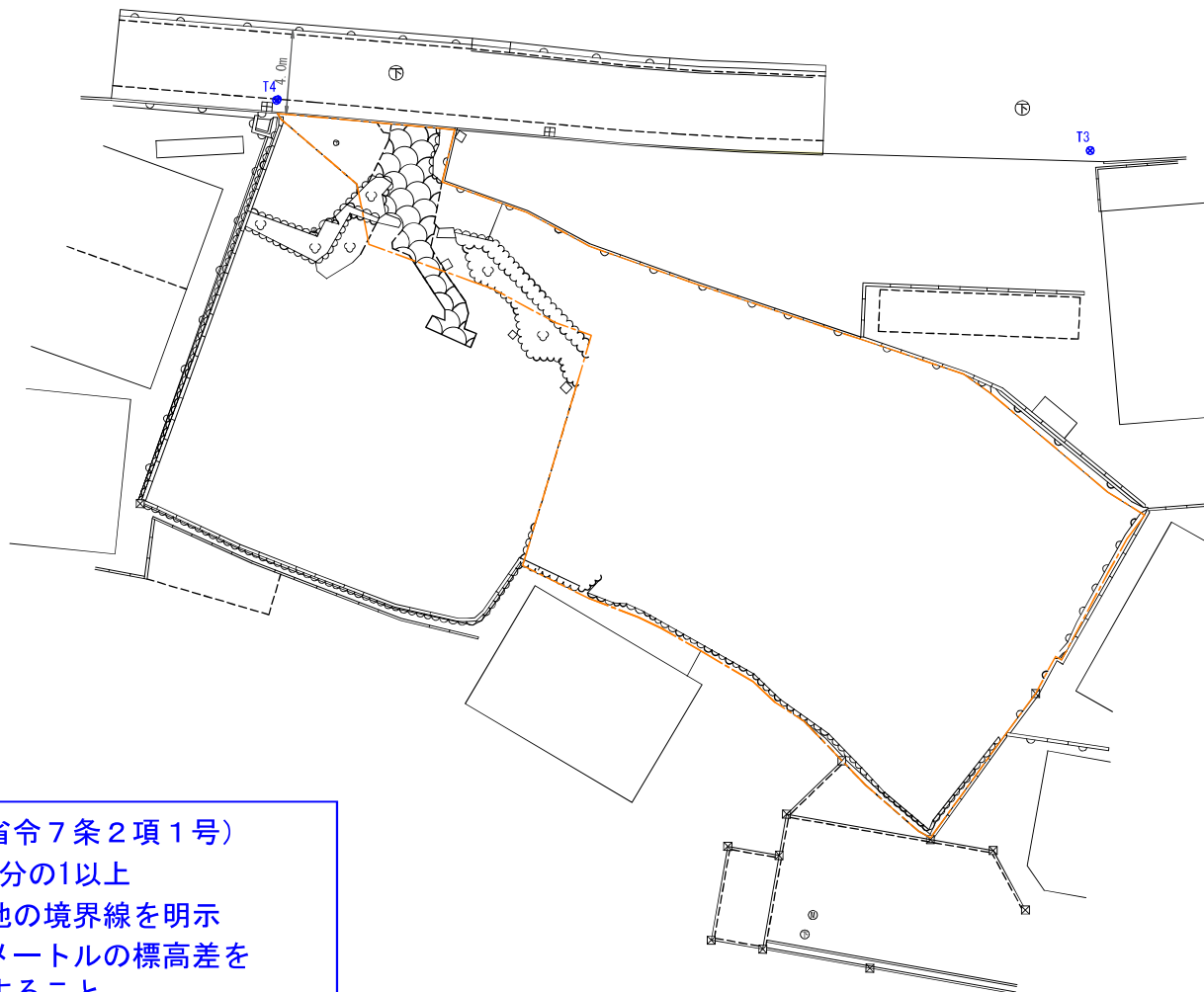
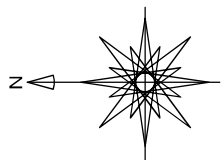
- ・縮尺：10,000分の1以上
 - ・方位、道路及び目標となる地物を明示
- (参考) 解説図書 P90～P92



0 100 200 300 400 500 m

件名	〇〇地区土石の堆積		
図面名称	位置図		
図面番号	1	縮尺	1:10000
設計者	〇〇〇〇	印	
申請者	〇〇〇〇		

(地形図)



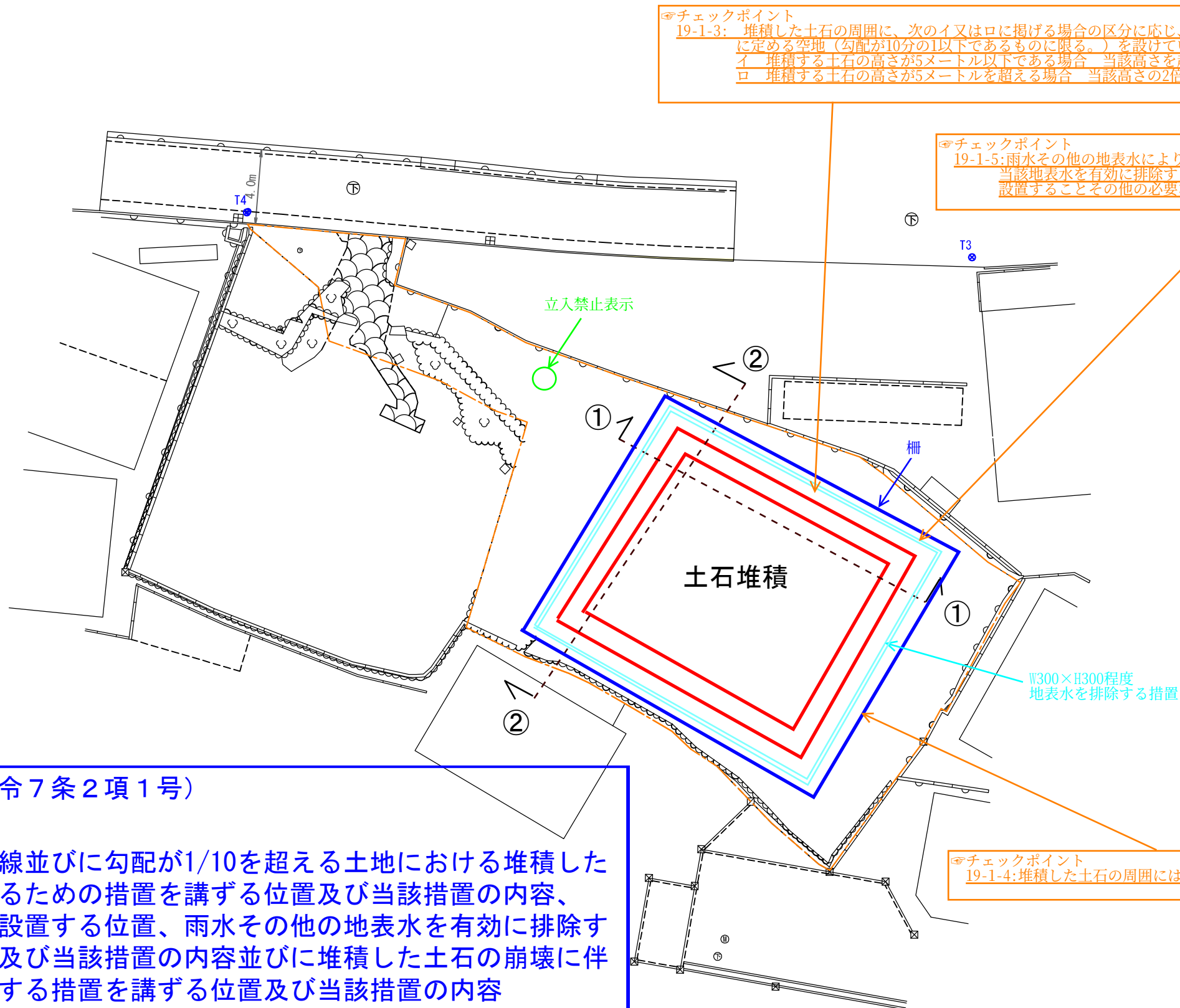
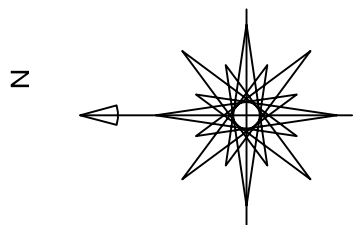
色 別	名 称
— — — — —	申請区域線

(参考) 解説図書 P90～P92

件名	〇〇地区土石の堆積			
図面名称	地形図			
図面番号	2	縮尺	1 : 250	
設 計 者	〇〇〇〇〇		印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇			

図面 3

(土地の平面図)



☞チェックポイント
19-1-3: 堆積した土石の周囲に、次のイ又はロに掲げる場合の区分に応じ、それぞれイ又はロに定める空地（勾配が10分の1以下であるものに限る。）を設けていることを確認
イ 堆積する土石の高さが5メートル以下である場合 当該高さを超える幅の空地
ロ 堆積する土石の高さが5メートルを超える場合 当該高さの2倍を超える幅の空地

☞チェックポイント
19-1-5: 雨水その他の地表水により堆積した土石の崩壊が生ずるおそれがあるときは、当該地表水を有効に排除することができるよう、堆積した土石の周囲に側溝を設置することその他の必要な措置を講じていることを確認

凡 例

色 別	名 称
---	申請区域線
---	土石堆積範囲
---	側溝
---	柵

☞チェックポイント
19-1-4: 堆積した土石の周囲には、柵その他これに類するものを設けていることを確認

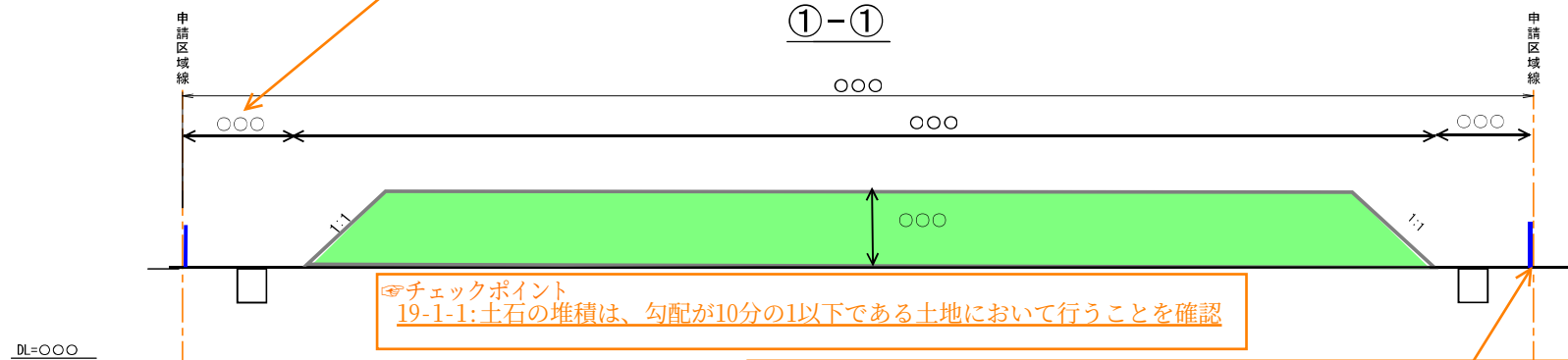
<土地の平面図>（省令7条2項1号）

- ・縮尺：500分の1以上
- ・方位及び土地の境界線並びに勾配が1/10を超える土地における堆積した土石の崩壊を防止するための措置を講ずる位置及び当該措置の内容、空地の位置、柵等を設置する位置、雨水その他の地表水を有効に排除する措置を講ずる位置及び当該措置の内容並びに堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置を講ずる位置及び当該措置の内容
- ・断面図と照合できる記号
- ・空地、雨水等の地表水による堆積した土石の崩壊を防止するための措置及び堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置は申請書と照合できる番号
(参考) 解説図書 P90～P92

件名	〇〇地区土石の堆積			
図面名称	土地の平面図			
図面番号	3	縮尺	1 : 250	
設 計 者	〇〇〇〇〇		印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇			

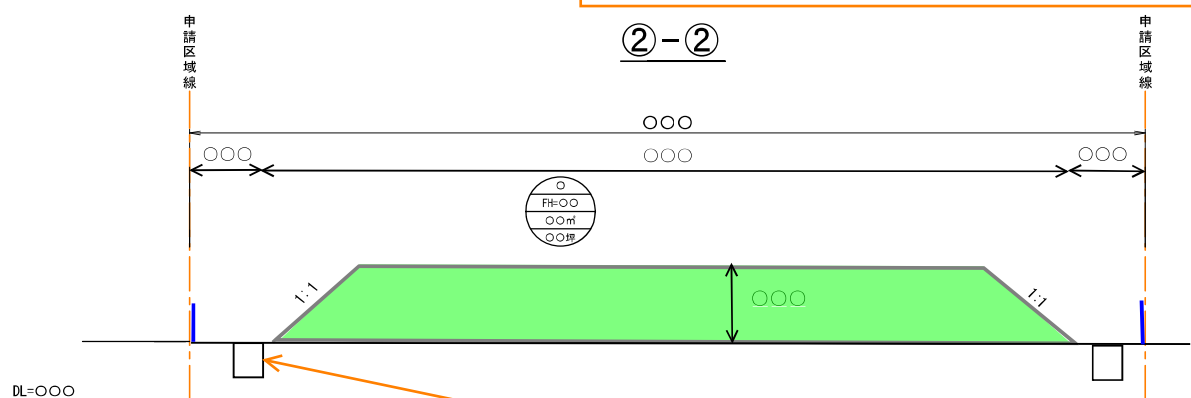
☞チェックポイント
 19-1-3: 堆積した土石の周囲に、次のイ又はロに掲げる場合の区分に応じ、それぞれイ又はロに定める空地（勾配が10分の1以下であるものに限る。）を設けていることを確認
 イ 堆積する土石の高さが5メートル以下である場合 当該高さを超える幅の空地
 ロ 堆積する土石の高さが5メートルを超える場合 当該高さの2倍を超える幅の空地

図面 4
 (土地の断面図)



☞チェックポイント
 19-1-1: 土石の堆積は、勾配が10分の1以下である土地において行うことを確認

☞チェックポイント
 19-1-4: 堆積した土石の周囲には、柵その他これに類するものを設けていることを確認



☞チェックポイント
 19-1-5: 雨水その他の地表水により堆積した土石の崩壊が生ずるおそれがあるときは、当該地表水を有効に排除することができるよう、堆積した土石の周囲に側溝を設置することその他の必要な措置を講じていることを確認

凡 例

色 別	名 称
---	申請区域線
■	土石の堆積
—	柵

<土地の断面図>（省令7条2項1号）

- ・ 縮尺：500分の1以上
 - ・ 土石の堆積を行う土地の地盤面
- （参考）解説図書 P90～P92

☞チェックポイント
 19-1-2: 土石の堆積を行うことによって、地表水等による地盤の緩み、沈下、崩壊又は滑りが生ずるおそれがあるときは、土石の堆積を行う土地について地盤の改良その他の必要な措置を講じていることを確認

件 名	〇〇地区土石の堆積		
図 名称	土地の断面図		
図 番号	4	縮 尺	1 : 100
設 計 者	〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇		